



国史跡東京湾要塞 千代ヶ崎砲台跡の模型制作

大内田 史郎 建築学部 建築デザイン学科 教授

キーワード: 史跡、要塞、砲台、保存、活用

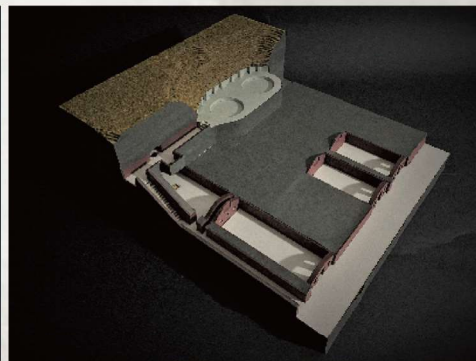
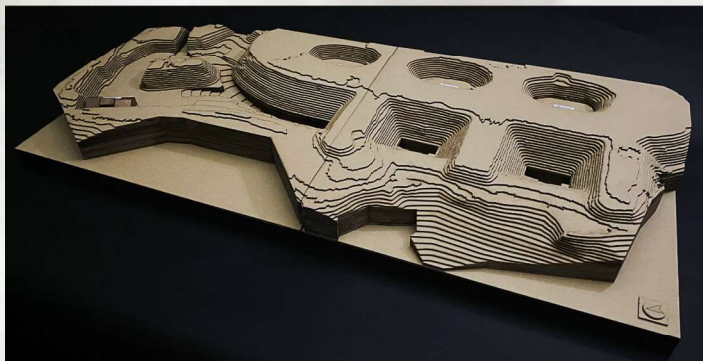
概要

東京湾要塞は明治期から昭和前期に首都東京を守る目的で建設された砲台群で構成されています。神奈川県横須賀市に位置する千代ヶ崎砲台は東京湾要塞を構成した砲台の1つで、1895年(明治28年)に完成し、第二次世界大戦の終戦までは東京湾に対する防御機能の役割を果たしていました。東京湾要塞のうち、猿島砲台跡と千代ヶ崎砲台跡の2つの砲台が「史跡東京湾要塞跡」として、2015年(平成27年)に軍事遺跡としては日本で初めて国の史跡に指定されました。現在、史跡を将来に継承していくための保存と活用を図る整備が進められていますが、千代ヶ崎砲台跡は第1期史跡整備工事を完了し、2021年(令和3年)10月から一般公開(土・日・祝のみ)が開始されました。

大内田研究室では、横須賀市から委託を受けて、一般公開に合わせて現地のガイダンス施設内に展示される模型を制作しました。制作にあたっては、研究室のメンバーにて現地で実地調査を行い、模型の表現方法(スケール、見せ方等)の検討を踏まえた上で、現在の千代ヶ崎砲台を表現した全体模型(1/200)と部分断面模型(1/100)の2つを制作しました。

アピール ポイント

現地のガイダンス施設内に展示されており、実物の見学に合わせて千代ヶ崎砲台の構成をより理解することが出来ます。また、部分断面模型は、現地では見ることが出来ない構造的なつながりが表現されています。



利用・用途 応用分野

国史跡東京湾要塞千代ヶ崎砲台跡の一般公開に伴う展示

関連情報

- 関連論文 = 内藤万裕, 大内田史郎:「我が国における明治期の要塞の保存・活用に関する研究」, 『日本建築学会大会学術講演梗概集』歴史・意匠, pp.777-778, 2018
- 関連 URL = <https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/8120/bunkazai/chiyogasaki-koukai.html>

工学院大学 産学連携室

〒163-8677 東京都新宿区西新宿一丁目24番2号 〒192-0015 東京都八王子市中野町2665-1
TEL:03-3340-0398 FAX:03-3342-5304 TEL:042-628-4928 FAX:042-626-6726
E-Mail: sangaku@sc.kogakuin.ac.jp URL: <https://www.kogakuin.ac.jp>